



東日本大震災15回忌法要

震災を忘れず岩手の復興・再生の支援を続けよう！

2025年3月11日(火)法善寺



3月11日は「東日本大震災津波を語り継ぐ日」として各地で様々なイベントが催されています。関西岩手県人会は、法善寺での法要を事業化しています。今年は事務局として法善寺様に法要実施を確認し、県人会有志にはメールで、関西宮城県人会様には宮城県大阪事務所を介してご連絡しました。

3月11日(火)は平日にもかかわらず、法善寺境内は観光客で賑わいを見せていました。午後2時過ぎに鎌田龍児顧問、深田 稔顧問、池田希和夫会長、平野良夫副会長、菊地茂昭副会長、長澤 直常任幹事、そして関西宮城県人会小林正義会長、梅津滋夫副会長が金毘羅堂に揃いました。



左から長澤氏 池田氏 鎌田氏 小林氏 梅津氏 平野氏 深田氏(菊地撮影)

午後2時30分 副住職神田眞英師
らによる読経

午後2時46分 黙とう 読経が流
れる中、参列者が順に焼香

午後3時 副住職神田眞英師のご
講和「東日本大震災を忘れない、
風化させない」で法要を終了



神田眞英師

関西岩手県人会と関西宮城県人会は、かつて法善寺境内で街頭募金活動をさせていただいたことから、法要の参列を続けています。

東日本大震災発生から14年が経ち、復興の現状を知りたくて、岩手県大阪事務所にある『いわて復興の歩み』(岩手県 令和5年5月発行)を開いてみました。「安全の確保」「暮らしの再建」の項目では、令和2年度末時点でほぼ計画を達成しているものの、「なりわいの再生」の項目では、産地魚市場水揚げ量49.9%(令和4年度84,668トン、平成20～22年度平均169,627トン)、養殖生産量53.3%(令和4年度25,304トン、平成20～22年平均47,478トン)と復興の途上にあるようです。また、岩手県の主要観光地の入込客数は、令和3年度225.1万人と平成22年度470.3万人の47.9%に止まっています。

東日本大震災を忘れず、岩手県の復興、産業の再生、そして観光振興への関心と支援を続けたいものです。

(事務局K)

合同親睦お花見会開催！

満開の桜咲く京都の聖護院光淳・中御殿にて

2025年4月5日(土)

このところ桜の開花が早まってきて、そのため昨年は3月30日(土)に開催されましたが意に反して桜の花はチラホラと咲き初めでした。今年はたまたま会場の都合で昨年より1週間遅れの4月5日(土)の開催でしたがこれが幸いして京都の桜は満開でした。

お花見会場は京都聖護院の光淳・中御殿で昼の12時開宴でした。中御殿から聖護院御殿荘のお庭の満開の桜を愛でることができました。

京都岩手県人会、関西奥州の会、関西岩手県人会の各会員やそのご家族など総勢48名が集まりました。昨

年は45名と過去最高の参加者でしたが、記録更新となりました。岩手県大阪事務所から、この4月に所長として赴任された菊池秀光所長も参加されました。

京都岩手県人会佐藤会長の開会の挨拶の後、ふるさと京都会中野会長の乾杯のご発声で会がスタートしました。美味しい京料理をいただきながら「1年ぶりです～」「昨年のビアパーティでお会いしましたね～」などと所属の垣根を超えて楽しい会話に花が咲きました。

恒例のビンゴゲームの景品もたくさん用意され、岩手の銘酒や県産品よりも人気があったのは大谷翔平の

グッズでした。

ビンゴゲームの後は歌や踊りで盛り上がりました。飛び入りで子供が歌を披露し拍手喝采でした。最後はこれも恒例となっている「北国の春」の合唱で岩手を偲んだあと、当会の池田会長による締めの挨拶で会はお開きとなりました。

お開きの後も有志が鴨川を散策しながら二次会へと向かったのは言うまでもありません。

(事務局N)



佐藤会長



中野会長



菊池所長



池田会長



岩手県大阪事務所所長着任挨拶

3名体制で郷土の発展に取り組む 菊池 秀光



関西岩手県人会の皆様、いつもお世話になっております。本年4月の定期人事異動により、岩手県大阪事務所に所長として着任しました菊池と申します。大阪事務所は、武藤次長、渡邊主査のほか、私が加わり3名体制となりました。

簡単に自己紹介をさせていただきますと、生まれは釜石市。昭和60年(1985)4月に岩手県に採用となり、花巻を振り出しに、これまで遠野、釜石、久慈、水沢、大船渡、宮古の振興局のほか、県庁での勤務も経験致しました。また、変わった所では、岩手県林業技術センター(試験研究機関)や岩手県

東京事務所での勤務もごさいます。職種は事務ですので、会計や庶務、公共工事(土木)にかかる用地取得等に携わってきましたが、大阪事務所では、初めて、観光宣伝や企業誘致の情報収集などの仕事に携わっております。

なお、関西地区での勤務は初めてですので、食べ物や文化等について、東北との違いに驚きつつ、1日も早く関西での生活に慣れようと努力しているところであります。

趣味等これといって特別にありませんが、こちらに赴任したのを機に、京都や奈良の寺社仏閣巡りを再開してみたいと考えております。

さて、昨今、スポーツや文学等の分野で、岩手県人の活躍がめざましいですが、国内に限らず世界の人々

に感動を与えており、実に誇らしく思っております。

郷土の発展は、私達、岩手県職員の願いでもありますので、県人会の皆様のご協力もいただきながら、今後も岩手県の観光PRやアンテナショップの運営、そして企業誘致などに取り組んで参ります。

最後になりますが、当事務所近くにお越しの際は、事務所内に「北東北三県の観光案内コーナー」やドージマ地下センター内にはアンテナショップ「青森・岩手ええもんショップ」がございますので、ぜひお立ち寄りください。

今後ともご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



着任前の今年3月に撮影した開運橋からの岩手山

★★★ スポーツ部会からの報告 ★★★

スポーツ部会 紺野 満

第97回選抜高等学校野球大会

花巻東(3年振り5回目) 7年振りの8強！

はじめまして、関西岩手県人会スポーツ部会の紺野と申します。よろしくお願いいたします。

私が高校生の頃は、岩手県から甲子園に出場しても優勝とは程遠い時代でした。しかし現在は優勝候補としてあげられるほどになり、とても嬉しく誇らしげに思います。甲子園球場は自宅から近いこともあり、家族で球場に行って離れた故郷のチームを応援できるととても良い時間を過ごさせていただいております。普段はスマホやゲームばかりしている娘も、この時ばかりは率先して参加し一生懸命に応援しているので、ちょっとした有名人です。



平野副会長と中村耕太郎主将

2025年「第97回選抜高等学校野球大会(春の甲子園)」は花巻東(3年ぶり5回目)が選拔され、初戦前日の3月17日(月)17時30分から宿泊先のホテルステイズ新大阪での激励会に初めて出席させていただきました。

〈試合結果〉

◇第1日目◇3月18日第2試合 花巻東10-2米子松蔭

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
米子松蔭	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
花巻東	3	0	3	2	0	0	1	1	X	10



花巻東2年生赤間選手が、甲子園デビューで3打数2安打2打点の活躍。チームも14安打10得点の猛攻。投げては先発の金野投手(3年)が7回1失点の好投を見せ、米子



松蔭(鳥取)に快勝。2018年以来、7年ぶりにセンバツ初戦突破。この日のナイターで開幕戦に臨むOBのドジャース大谷翔平選手へ勝利を届けました。

◇第6日目◇3月23日第2試合 花巻東6-3二松学舎大付属

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
花巻東	0	0	2	0	2	0	0	2	0	6
二松付	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3



3回にはいずれも2年生の4番の古城選手の犠牲フライと5番の赤間選手のタイムリーヒットで2点を先制し、5回にも2点を追加しました。投げては先発したエースの金野投手と、7回途中からリリーフした2年生のサウスポー萬谷投手の投手リレーで二松学舎大付属(東京)の反撃を振り切り、2018年以来となる7年ぶりのベスト8進出を今大会一番乗りで決めました。

◇第9日目◇3月26日第1試合 花巻東1-9健大高崎

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
健大高崎	2	0	1	2	0	0	0	4	0	9
花巻東	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

前回大会覇者の健大高崎(群馬)は初回から2点を先制。花巻東は4回までに5点をリードされる苦しい展開。健大高崎の先発山田投手に1点に抑えられ、8回には決定的な4点を追加され1-9の完敗でした。

もうすぐ夏の予選が始まりますね。また甲子園でお会いしましょう！

【事務局より】

甲子園での高校野球応援では出場校のご厚意によりアルプススタンドの入場券をご提供いただいています。今回から毎回応援に来た方に出場校へのカンパをお願いすることにしました。応援に来た皆様(今回はのべ80名程)に快く応じていただき感謝いたします。

故郷情報

三県合同大阪事務所の岩手県観光案内コーナーに置いてあるパンフレットです。

岩手県出身のプロ野球選手が一目で判ります。当会の会員であり三県合同大阪事務所で観光相談員を勤める平井さんの作成です！

ぜひ事務所に立ち寄ってお持ち帰りください。



青年部会で～す！ 貸切電車に乗ってお花見会しました！！

県人会のみなさんこんにちは！青年部会部長の澤口です。今年はどうなお花見を過ごされましたでしょうか。

今年の青年部会の最初の行事は、広報係の岩手志賀の志賀弘敬さんの企画で、阪堺電車の1両貸切列車で巡る“移動式お花見会”。3月30日(日)穏やかな春の日差しに恵まれ、天王寺駅前発一浜寺駅前折り返しー恵美須町終点、ゆったりとした下町の景色とともに、心弾むひとときを楽しみました。集合はお昼時の11時30分。どこか懐かしさを感じさせる阪堺電車の車両が、当日は私たちだけの“特別列車”として出発のときを待っていました。のんびりと走り出す電車に揺られながら、車窓に広がる春の景色を楽しみました。車内は30名程度で満員御礼、秋田県人会や青年部のご友人やご家族も加わり、最初は緊張もありながらも、みなさん持ち寄ったお酒や志賀さんが協賛を取り付けてきた南部美人の力も相まって、すぐに和やかな雰囲気になりました。

途中、我孫子道の車庫に特別に立ち寄り、現役の車両や整備の様子を見学する機会もいただきました。普段は入ることのない場所で、間近に見る電車の姿に参加者の目も輝きます。「あれは昔乗ったやつと似てるな」「こんなに大きな工場のようになってるとは思わなかった」と、話は尽きません。

そして、折り返しの浜寺駅前に到着後、電車は再び天王寺方面へと向かいます。帰り

道では、なんと車内で即席のカラオケ大会がスタート！昭和歌謡や懐かしの母校の校歌まで飛び出し、マイクを手にした皆さんが順番に自慢ののどを披露。合いの手や手拍子も入り、車内はまるで小さなコンサート会場のような。私の3歳になったばかりの息子もあたたかい拍手に包まれ気持ちよく歌っており、大盛り上がりとなりました。

終点の恵美須町に戻る頃には、名残惜しさを感じつつも、心は春色に染まっていました。「また来年もやりたいね」「今度は踊りも入れようか」と、早くも次回を期待する声も。

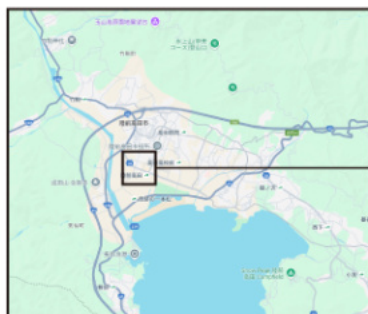
今回の“花見列車”は、電車と桜と歌声が織りなす、春ならではの心温まる時間でした。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！

青年部会はみなさまの「こんな事やってみたい！」を叶える場です。どなたでも参加歓迎！ワクワクする企画、お待ちしております！



参加者全員でハイ！パチリ

大阪市東住吉区に本社を構える株式会社サロンドロワイヤルは、当会会員である前内眞智子氏が代表取締役社長を務めるチョコレート及び各種スイーツの製造・販売を業務とする会社です。1935年創業、特にチョコレートについては日本のチョコレートの草分け的存在の一面を占め、その高い品質と技術力は日本のチョコレート業界において全国的な評価を受けています。東住吉区の工場直営店を含む15店舗を全国展開し、岩手県には盛岡フェザン店と今回紹介する陸前高田店があります。



陸前高田市ピーカンナッツ産業振興施設

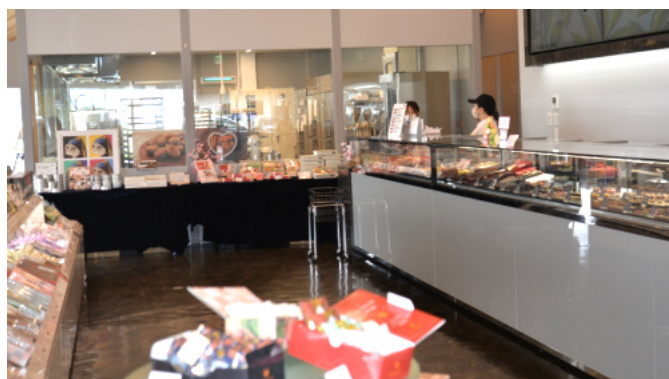
4月21日(月)昼前に、サロンドロワイヤルタカタ本店を訪ねました。サロンドロワイヤルタカタ本店は、(株)サロンドロワイヤル(本社大阪市)の販売店舗で、陸前高田市の中心市街地嵩上げエリアに位置する「陸前高田市ピーカンナッツ産業振興施設」(以下「施設」と表記)内に、ナッツ加工工場を併設した販売店舗で、2022年7月にオープンしました。



右側が施設の入り口です

サロンドロワイヤルタカタ本店」店舗に入ると、ショーケースには、ピーカンナッツを使用した多様なチョコレートや焼き菓子、パウンドケーキなどが並べられています。特に、タカタ本店限定の陸前高田の魅力を伝えるパッケージデザインの商品が目に入ります。販売店舗の奥に、オープンキッチンと多目的ホールがあります。

オープンキッチンでは、焼き菓子やパウンドケーキ、



チョコレートなどをパティシエが製造しています。多目的ホールでは、個展や作品展、コンサートなど多くのイベントを開催しています。多目的ホールからは加工工場にある日本でここにしかないピーカンナッツのクラッキングマシーンを見ることができます。さらに、多目的ホールの外には道路を挟んで550本の苗を植えたピーカンナッツの畑(将来はピーカンナッツの森になるかも)が広がっています。



1m弱に育ったピーカンナッツの苗畑

ピーカンナッツは、北米産のクルミ科落葉樹の実で、飽和脂肪酸、食物繊維、ビタミンB群、ビタミンEや鉄分などを豊富に含み、とくにナッツ類の中でも最も多く含まれる抗酸化物質は、アンチエイジング効果やアルツハイマー病の予防に役立つ可能性があると言われています。



陸前高田市は震災後、ピーカンナツの木を植樹し、森を作り、その実を生かした6次産業化プロジェクトに取り組んでいます。

陸前高田市は、2016年7月にピーカンナツを軸とした市の創造的復興と地方創生を目的に、東京大学と㈱サロンドロワイヤルとで産学官連携協定を結び『ピーカンナツプロジェクト』を推進しています。

㈱サロンドロワイヤルは、ピーカンナツを通じて陸前高田周辺地域の農業再生、雇用創出、地域創生と高齢化による社会課題の解決を目指すゴールドンピーカン株式会社を2017年8月に設立しました。「全国ピーカンナツレシピコンテスト」を開催するなどピーカンナツの需要喚起、さらに周辺の企業などと連携し、

陸前高田市周辺の産業振興に取り組んでいます。

市はピーカンナツの産地化に向け、2020年4月に市内2か所で試験栽培を開始し、このプロジェクトの拠点として「施設」を2022年に設置しました。さらに、2024年4月に「施設」の南側の平地部にピーカンナツの苗木を550本植樹し、数年後の収穫を目指して日々の圃場管理を行っています。

前内眞智子社長には2024年に当会に入会していただき、2025年1月の総会・創立70周年祝賀会出席、イーハトーブ57号には「サロンドロワイヤルタカタ本店」の広告を掲載していただきました。

サロンドロワイヤルタカタ本店を訪ねて、㈱サロンドロワイヤルの陸前高田市の復興にかける強い思い、陸前高田市のピーカンナツによる農業再生への遠大な計画などを目の当たりにしました。ピーカンナツの苗木が順調に育ち、陸前高田市がピーカンナツの産地となるよう期待します。

Mini Report 大船渡市大規模林野火災の傷跡をたどる 菊地茂昭 2025年4月21日(月)



4月21日(月)午後、車で陸前高田市から国道45号線を北上し大船渡市へ。45号線から県道9号線に入り、三陸町綾瀬に向かいました。三陸町綾里清水にあるホームセンター駐車場から山々を撮影しました。

その後、県道9号線を北上し、途中バイパス道から外れ、本来の山中を通る県道9号線を通ってみました。

山々を見ると、黒くあるいは茶色に焼けた箇所が何か所も点々とみられ、強風に煽られて飛び火し山火事が広がったことが推測できました。道路の傍ではまっすぐ伸びた杉の木々の根元が強い炎あぶられたように黒く焦げているところもありました。

大船渡市大規模林野火災は2月26日に発生し、41日目の4月7日に鎮火し、10日には1896世帯4596人に出されていた避難指示が解除されました。住民1人が死亡、住宅87棟など計222棟の建物が被害を受けました。農林水産関係の被害は16億円以上とみられます。

『農林水産関係の被害』（農林水産省 4月11日付）には、焼失面積は2,900ヘクタール(後に3,370ヘクタール

と修正された)、避難指示に伴う家畜ブロイラー約2,300羽の被害。林業関係では林地荒廃6か所、林道施設1か所の被害。水産関係が水産業共同利用施設2か所、保管されていた漁具(定地網)が焼失、養殖物(あわび)約250万個が斃死、となっています。

また、広大な山林が失われたことで、山の保水力が弱まり土砂崩れなどの災害リスクが高まっています。漁業や林業などの再生や住民の生活再建などの課題が山積しています。

関西岩手県人会は、大船渡市山火事義援金を6月末まで募集しています。4月末時点でおおよそ25万円のご応募をいただいています。7月に「大船渡市災害義援金(林野火災)」に送金する予定です。ご協力をお願いします。



ホームセンター駐車場から左右の山々を撮影

今冬の岩手は厳しい寒さとなった。

例年であれば2月下旬ごろに寒さは緩む。そうなると三陸沖を低気圧が通過して春の雨や雪を降らせ、お湿りを与えてくれる。だが、今年は違った。

いつまでも寒く、沿岸部はカラカラに乾燥した状態が続いていた。そんな時、大船渡市で山林火災が発生する。折からの強風も手伝って瞬間に周囲に延焼し、3千ヘクタール近くの森林が消失した。残念ながら犠牲者も出て、住宅への被害もあった。

火災がおさまった3月14日、私は現地に入った。現地の知人を見舞うためである。大船渡市綾里地区から南下すると、警察の検問があった。聞くと火災のこともあるが、火事場泥棒を警戒してのこと。免許証を提示し通してもらう。敬礼には敬礼で返し、ねぎらいの言

葉を忘れなかった。

いよいよ火災現場にさしかかると、窓を開けずとも焦げた臭いが感じられた。車道の両脇に広がる杉の植林地はことごとく真っ黒焦げであった。

岩手県と書かれた白い道路標識が漆黒に変わり果て、熱で溶け落ちている。火災時の熱がまだこもっているのか足もとは生温かい。よく観察すると、木々は地上から数メートルの高さまで焼けている。だが、さらに上のほうを見ると葉っぱはまだ緑色だ。これなら再生するかもしれない。

合足地区まで進むと被害は深刻であった。複数の住宅が焼け落ちている。その傍らでは、住人が後片付けに追われている。とうぜん、カメラを向ける気にはなれない。

赤崎地区の知人の住居は無事であった。だが、住人の姿は見えない。聞けば、内陸に避難しているとのこと。ひとまず安心し、沿岸を辞去することにする。

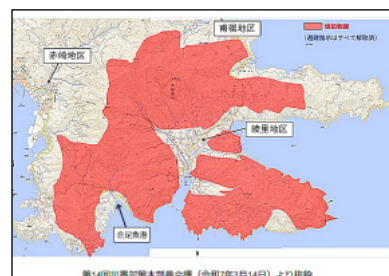
さて、4月5日に再度、大船渡に入った。3月の火災現場で目にした緑の葉は、残念ながらオレンジ色に変色しており、枯死しつつあることがわかった。いずれ伐採されることになる。それにかかる時間と費用は膨大なものになるだろう。暗澹たる気に襲われた。

津波石で知られる合足の海岸に降り立った。潮がざわめく海岸の森もいちめん焼けていたが、焼け跡にあざやかな緑が見えたので近寄ってみた。すると、それはフキノトウであった。何百度の高温に耐え、芽を出したのである。

自然はかくも厳しく、またたくましいのであった。



焼け跡から顔を出すバツケ（2025年4月5日 多賀谷 真吾撮影）



★★★ 新会員 自己紹介 ★★★



1978年

青森県八戸市の八戸大橋にて

皆さんこんにちわ～！岩手県久慈市が故郷の高松正廣です。

久慈市内の中央通りにはシャトータカマツと言うケーキ屋(お菓子)さんが有りますが私の親父の実家です。皆さん？もしもそちらにお出向きの際はお立ち寄り下さいね。

私が三重県に住み始めて既に46年程になります。三重県に引っ越した時から今なお関西には私の兄弟や親戚も誰一人居りません。そんな環境の永い年月を、とても遣る瀬無い淋しさに堪え忍びながら暮らして来ました。近場で東北のナンバープレートの車を見かける度にその車に駆け寄り、お声を掛けたくなる程のホームシックになっていました。

ある日スマホをいじっていたら関西岩手県人会の存在を知り、私も啄木の詩のように「ふるさとへの山に向ひて」云々、そんな歓びの感情が全身に溢れ入会することにしました。“その故郷の県人会にてこのホームシックから解放される”そう想うと気持ちもワクワクで凄く楽しみです。

いろいろな面で皆様方にお世話になりますので、よろしくお願い申し上げます。

関西宮沢賢治の会から「記念講演録集」の案内

関西宮沢賢治の会第60回(賢治92回忌)法要記念講演録集 2025年4月20日増刷 229頁

- ・第一部 宮沢賢治忌記念講演録集 講師14名 122頁
- ・第二部 関西宮沢賢治の会の軌跡 105頁

希望者に¥3,000(送料および手数料込)でお分けします。(入金を確認後発送)

ゆうちょ銀行 口座記号&口座番号00970-7-193605 ¥3000

(青の払込取扱票) 加入者名

関西宮沢賢治の会

通信欄

冊数(複数希望の場合)

〒住所・氏名

はっきり記入のこと

※会に入会希望の方には、初版250部(2025年3月1日発行)残のうちから1部を謹呈いたします。申し込みは深田まで(電話072-743-3986 fukada.m@iris.eonet.ne.jp)

宮沢賢治忌記念講演録集

関西宮沢賢治の会

第60回(賢治92回忌)法要記念



比叡山延暦寺 宮沢賢治会葬 2025年4月20日撮影

2025(令和7)年4月29日

事務局 掲示板

【お詫びと訂正】

イーハトーブ57号の「イーハトーブの国から」連載シリーズNo.14とありますのは、No.15 の誤記でした。また、3月に配布しました「関西岩手県人会創立70周年誌」の編集後記にあります「Ⅳ関係団体のあゆみ」は「Ⅲ関係団体のあゆみ」の誤記でした。お詫びして訂正いたします。

会員 動 静

【2025年5月末日現在】

*総 数……………131名

会 員…118名 家族会員…8名

顧 問…5名

*3月以降の入会者

・3月入会 杉村陽子さん…花巻市出身

高松正廣さん…久慈市出身

関西岩手県人会70周年記念事業賛助金応募者氏名

(2025年5月26日時点・敬称略)

赤崎 康男 池田 希和夫 石原 成昭 弥富 可奈子・

曜一 植田 細布子 大森 敏一 小山田 憲

菊池 憲司 菊地 茂昭 菊池 昌平 菊池 満昭
 昆野 祥輝 金野 衛 紺野 満 後藤 統一 境 傳
 坂本 佳子 佐々木 幸男 佐藤 彰 佐藤 康
 佐藤 勇作 鈴木 善行・綾子 高松 正廣
 田中 行男 長澤 直 中村 圭史 則武 頼子
 平野 良夫 深田 稔 藤井 勝 松原 志朗
 松本 美津子・文雄 武藤 健一 横手 辰美
 関西宮城名誉会長佐藤 勝

ご協力ありがとうございました。

賛助金受付中です。ご協力をお願いします。

編 集 後 記

会報誌は、6月配布は6ページで12月と3月の会報誌は8ページを基本としています。この58号からはすべて8ページにして、中綴じを基本に会報誌を編集することにしました。

この58号は従来より2ページ増え、その分の記事が集まるかどうか不安でしたが、8ページ編集できました。ご協力ありがとうございました。(編集子N)